

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK

No. 12

BOOK は図書館のワクワクを皆さんにお伝えるメディアです。皆さんが図書館に感じるワクワクも教えて下さい。知らない人に教えてあげましょう。

2014年2月20日発行／隔月刊
発行 & 編集 = 山形村図書館

図書館が投票所!?

んんん……投票ってナニ？

と思う人もいるよね……。

それは「山形村読者大賞」の事。アナタにも投票権あります！

ノミネート12作品からアナタの一番を投票下さい。

まだ間に合う！。ノミネート作品を読んでみよう！。

「山形村読者大賞」

●発表：4月8日（火）

毎年この時期になると、ちまたでは書店員が選ぶ「本屋大賞」が話題になります。そこで、図書館でも、「山形村読者大賞」投票を行います。

2013年中に貸し出し回数が多かった文芸書、上位12冊の中から、利用者みなさんに

「1番おすすめた本」

を投票していただき、大賞を決定します。

ノミネート作品はこちらです。

あなたのナンバー1はどの本でしょう。

①「海賊とよばれた男」

百田尚樹

実在の人物をモデルにした歴史経済小説。

主人公の経済哲学にうならされる。

②「夢幻花」

東野圭吾

一人暮らしの老人が殺され、庭から黄色の花が消えた。

孫娘の梨乃は謎の解明に向けて動き出す。

③「桜ぼうさら」

宮部みゆき

父の汚名をそとぐべく江戸に出てきた笹乃介が

出会う、人生の切なき、人々の温かさ。

④「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」

村上春樹

死ぬことだけを考えて生きている大学生の多崎つくると、

心を世界につなぎとめておくための営みとは…。

⑤「ハビネス」

相野夏生

おしおれなママたちのグループに入った若い母親。

彼女には隠していることがいくつもあった。



心に残る詩

須永恵次選 図書館を愛する会

震えるほどに共感出来る詩、あなたの背中をそっと後押ししてくれる詩との出会いは、きっとあなたを幸せにしてくれる。そんな詩を求めて……。

今年度最後は、李白とともに、中国の詩の二大巨人の一人、杜甫の代表作をご紹介します。

長安の敵中に軟禁されていた際に、自然の悠久と国の戦乱を比べ、同時に自らの不遇を詠じている杜甫らしい作品です。杜甫 四十六歳の作品です。

「春望」

杜甫

国破れて山河在り

城春にして草木深し

時に感じては花にも涙を濺ぎ

別れを恨んでは鳥にも心を驚かす

烽火 三月に連なり

家書 万金に抵たる

白頭 搔けば更に短く

渾へて簪に勝たざらんと欲す

選者注

烽火…敵いのろし

家書…家族からの手紙
抵たる…相当する
渾へて簪に勝たざらんと欲す…冠をとめるかんざし(簪)をさせなくなりそうだ。

今年もやります。第2回

●投票：2月1日(土)～3月30日(日)

⑥「教場」 長岡弘樹

この教官には全部見抜かれている。そのまなざしからは誰も逃げられない。警察学校で次々と起る事件に戦慄しながら、ページを繰る手が止まらない。

⑦「望郷」 漆かなえ

島に生まれ育った人々の、島に対する複雑な心情が、事件を生み出す。連作短篇集。

⑧「野心のすずめ」 林真理子

ないない尽くしのどん底から、願望をすべて叶えてきた著者が語る、夢を実現させるヒント。

⑨「ランチのアッコちゃん」 柚木麻子

「アッコ女史」のランチと手作り弁当を交換することになった美智子。

外ランチをするうちに元気がわいてきて…。

⑩「ガソリン生活」 伊坂幸太郎

デミオの持ち主望月家。ある日、パラッチの追走事故に巻き込まれ…。車が語る家族小説。

⑪「ホテルローヤル」 桜木紫乃

湿原を音に建つ北国のラブホテル。ホテルにかかわる人々の抱える問題を描きながら、時をさかのぼっていく。2013年直木賞受賞。

⑫「ロスジェネの逆襲」 池井戸潤

「倍返しだ!」で話題をさらった半沢直樹。出向先での活躍が気になる。



「ほっとたいむ」

待ちきれないの、こちらから夫をさがしてみようと思ひます。



ラクガキ屋Maru (イラストレーター村内在住)

はるよ、まだ見ぬ春よ… (E)

私のこの一冊

高橋克寿 図書館利用者



「ポートレイト・イン・ジャズ」

和田誠 村上春樹

現在日本の作家の中でノベル文学賞の最有力候補と言われている村上春樹さんは、作家になる前にジャズ喫茶を経営していたそうです。そんな村上さんが「ポートレイト・イン・ジャズ」という本を書いています。ジャズなんてちょっと思っ人もたくさんいると思っけど、この本を読むと、世界の村上ご推薦の

アルバムを聞いてみたいと必ず思います。しかし、自分で買って聞くのも勇気がいります。そんなことを図書館のお姉さんに相談したら、今度CDを少しずつ図書館にそろえてくれるというじゃありませんか。うれしい。超うれしい。みなさんも、ぜひ、読んで、聴いてください。

12.1月の貸出ベスト10

- 1位 あなたの人生、片づけます
／垣谷美雨
- 2位 いいことづくめの
長いレシビ／石原結實
- 3位 遺産／笹本稜平
- 4位 ガンコロリン／海堂 尊
- 5位 首のたるみが気になるの
／ノーラ・エプロン
- 6位 黒書院の六兵衛／
浅田次郎
- 7位 信州やまがた長芋料理／
農業改良普及センター
- 8位 上流階級／高殿円
- 9位 そうだ、やっぱり愛なんだ
／柴門ふみ
- 10位 まほろ駅前狂想曲／
三浦しおん

モモセの図書館日記

「旅する本」

近隣図書館から、「山形村図書館の本が返却になっています。」という電話がときどき来ます。利用者に連絡をして引き取りに行っていたできます。

他館の本が村図書館に返却されることもあります。山小図書館の本や、保育園の本、なかにはおうちの本が返却(?)されることも…。バーコードの上部に図書館名が入っているので、確認して返却してくださいね。

ちなみに、今まで一番遠くに旅したのは、山梨県の某銀行でした。

旅に出たまま返ってこないCDが1枚。検索中です。

貸出したのは「ジブリの森 山本二三の世界」なのですが、返却されたケースに入っていたのはケミストリー!!!でした。

どなたか心当たりありませんか?

おねえさん、おすすめ新着本



「上流階級 富久丸百貨店外商部」高殿円
ノルマは月15000万!!
1時間でロレックスとオメガをお買い上げたばかりの外商員・静緒の手腕か?おもしろくなく?



「J2松本山雅2013全記録」
まずまず躍進する松本山雅。山雅ファン待望の冊です。



「川はなかれる」
ロジャーンコフスキー絵

川自身が語る物語。風景の美しさを大人も楽しめる絵本です。



「下町ポプス」細貝淳
町工場の挑戦」ソチの次は平昌オリンピック。下町のポプスレーの滑りが見たい。



「みにくいおひめさま」
フリスヒルツギンリー
このみにくいお姫様を美しくしたものにこぼしをあげる、名乗り出たのは王子様ではなく……?



「冬虫夏草」梨木香歩
好評だった「家守綺譚」の続編。一話ずつ不思議の世界をご堪能あれ。

図書館からお知らせ

1月半ばから、トレセンの1階部分が使用できるようになりました。トイレも休憩スペースもご利用いただけるようになり、小学生たちがさっそく嬉しそうに探検していました。

受験生の多いこの季節、お弁当を持って日中ががんばる姿が多くみられます。図書館は「信州あつたかシエアスポット」になっています。今年は暖かいひざ掛けも用意してお待ちしています。

編集&文：百瀬恵津子／

石川弘美／保坂彦

デザイン：森の中のデザイン室